

留辺蘂山(ルベシベ山)793.1m

H31.1.20(日)曇り雪 L 若林 誠

記 永宮 忠男

スノーシューG 5人

スキーG 10人

若林さんの家から車で稲穂峠に向かう、開通したばかりの高速道路を余市迄走る、すごく時間短縮になった。

峠下で皆さんと合流した、体操後曇り空の中スキーG 10人を先頭にスノーシューG 5人が後に続く

スノーシューGも最初は元気に歩いていたがスキーGの後に歩いても雪が重くぬかってしまい歩くには大変になりスキーGの足を引っ張る様になったのでスノーシューGは520mで断念した。

スキーGには山頂に行ってもらい私たちは引き返す事になった。

途中場所の良い所でテント張りのんびりと昼食をした。



全員集合

ストーブがなかったので寒かったまもなくスノーシューGが一斉にカレーなシュプールを描いてテン場まで降りてきた、皆笑顔で山頂まで行って来たと満足した様子だった。

テントにスキーGと入れ替わりスノーシューGはテントを後にした。下りはふわふわ雪が舞い降りて静かな登りコースをたどり登山口㊦に進む、静かだった。



登りコース

R5号線に出た、車が多く現実に戻される、スノーシューGは山頂には行けなかったけれど楽しかったです。

スノーシューGでこの山は初めての人もいたけれど山頂まで行けなくて残念だったでしょうが又の機会にもう一度挑戦して下さい。

スノーシューG

登り 1:30 標高 520m

下り 2:08 のんびり昼食

トータル 3:43 深雪難儀

スキーGと登山口㊦ではスノーシューGと変わらない時間に着いた。お疲れ様でした。♪面白かった♪